

令和5年9月

# 低炭素製品データベース登録マニュアル（本編）



Green Investment  
Promotion Organization

一般社団法人低炭素投資促進機構

## 目次

I. 製品データベースの位置づけ	1
1. 法に基づく適合製品登録	1
2. 低炭素製品の普及推進目的	1
3. 利用者、利用目的	2
4. 情報管理保護	2
II. 低炭素製品データベースの概要	3
1. 低炭素製品データベースの対象	3
2. 低炭素製品データベースの内容	3
3. 製品データベースの登録方法	4
III. 製品登録関係者の役割	5
1. 工業会の役割	5
(1) 会員メーカーの情報管理	5
(2) 登録内容のモニタリング	5
(3) 工業会担当者情報のメンテナンス	6
2. メーカーの役割	6
(1) 製品情報の登録	6
(2) 製品情報のメンテナンス	6
(3) 担当者情報のメンテナンス	6
IV. 低炭素製品の登録・変更	7
1. 製品情報の登録	7
(1) アップロードファイル (Excel) への入力方法	7
(2) 入力項目	7
(3) 摘要欄、ESG リース促進事業の基準に関する注意点の入力	9
V. 低炭素製品データベースの操作手順	12
1. パスワードの初期設定 (初回のみ)	12
2. ログインの手順	14
3. 製品情報の登録	16
(1) 製品登録の操作	16
(2) 登録内容の確認	19
(3) 製品登録情報の出力	21
4. 製品情報の変更	22

(1) 製品情報の変更権限.....	22
(2) 製品情報の変更方法.....	22
5. 製品情報の削除 .....	22
6. 製品情報の棚卸 .....	23
(1) 基本的な方針.....	23
(2) 棚卸作業内容.....	23
7. パスワードの変更、忘れたパスワードの再発行 .....	24
(1) パスワード変更 .....	24
(2) パスワード再発行.....	25
8. 登録担当者ユーザーアカウントの追加と削除.....	28
(1) ユーザーアカウントの追加.....	28
(2) ユーザーアカウント情報の変更.....	32
(3) ユーザーアカウントの削除.....	32
別表1. 低炭素製品データベースのリース信用保険対象設備(2023年10月1日施行告示)...	35
別表2. 工業会コード一覧.....	37
様式1 パスワード再発行申請 .....	38
様式2 製品登録担当者アカウント発行申請 .....	39

	改定年月日	改定箇所	改定内容/理由
1	2023.9.	P14 ログインの手順	セキュリティ強化のためシステムログイン時にワ ンタイムパスワードを設ける

# I. 製品データベースの位置づけ

- ・「エネルギー環境適合製品の開発及び製造を行う事業の促進に関する法律」では、我が国経済の発展のために今後成長が見込まれる環境適合製品分野での国際競争力を強化するとしています。同法では、資金面の制約も大きい中小企業におけるエネルギー環境適合製品（以下「低炭素製品」）導入を推進することで、製品需要の開拓をはかることが重要とし、低炭素製品に関する情報の提供と、低炭素製品導入に向けた支援としての信用保険制度を具体的な施策として進めてきました。
- ・同法施行から10年を経て、環境負荷軽減に対する国際的な要求水準は一層高まっています。いまやESGを経営の柱に据えることは企業として当然のこととみられるようになっており、皆様に登録いただいた低炭素製品情報の活用場面も一層広がることを見据え、製品データベースに基本的な性能情報を織り込むよう刷新いたしました。
- ・環境負荷の小さい製品の開発に取り組むメーカーと、環境負荷軽減を通じた社会貢献を果たしたい利用者のハブとして、このデータベースが少しでもお役に立つことを願ってやみません。

## 1. 法に基づく適合製品登録

- ・低炭素製品とは、「エネルギー環境適合製品の開発及び製造を行う事業の促進に関する法律」第二条第三項に掲げる製品（低炭素設備）のうち、一般社団法人低炭素投資促進機構（以下、GIO）が低炭素設備リース信用保険（以下、リース信用保険）の対象として指定した製品です。
- ・リース信用保険は、同法律の告示（基準）を満たすエネルギー環境適合製品を型番登録し、これをリース信用保険の対象要件を満たす中小企業または個人事業主がリースで導入する場合に、保険の対象となります。
- ・低炭素製品の登録にあたっては、メーカーが製品ごとの告示内容を確認し、告示の適合要件を判定することが求められます。
- ・GIOは登録の適切性をモニタリングし、要件外の登録があった場合には、その開示を取り消すとともに、場合によっては新規登録を停止することもあります。

## 2. 低炭素製品の普及推進目的

- ・リース信用保険を通じて、信用力を補完することが必要な中小企業または個人事業主における低炭素製品の需要を開拓・喚起することにより、低炭素製品の普及を図ります。その結果として、省エネルギーを推進するとともに、再生可能エネルギー導入の拡大を通じてCO2削減を図るものとします。

一方で、低炭素製品の需要喚起を通じて、産業振興を図るものです。

### **3. 利用者、利用目的**

---

- ・低炭素製品データベースの主な利用者は、リース信用保険を取り扱うリース会社ですが、製品を需要する事業者など、広く一般に公開されます。
- ・低炭素製品データベースは、環境省所管の補助金事業である「ESG リース促進事業」においても、同事業の指定リース事業者およびリース先が補助金申請の際に利用されています。

### **4. 情報管理保護**

---

- ・GIO は登録製品に付帯する情報の管理保全に万全を期します。なお、開示された低炭素製品情報は公開情報であることから秘密保護の対象とはしていません。

## Ⅱ. 低炭素製品データベースの概要

### 1. 低炭素製品データベースの対象

- ・低炭素法告示のうち、リース信用保険の対象製品分類毎に定められた基準を満たす製品を対象とします。(2023年10月1日施行告示)(別表1参照)

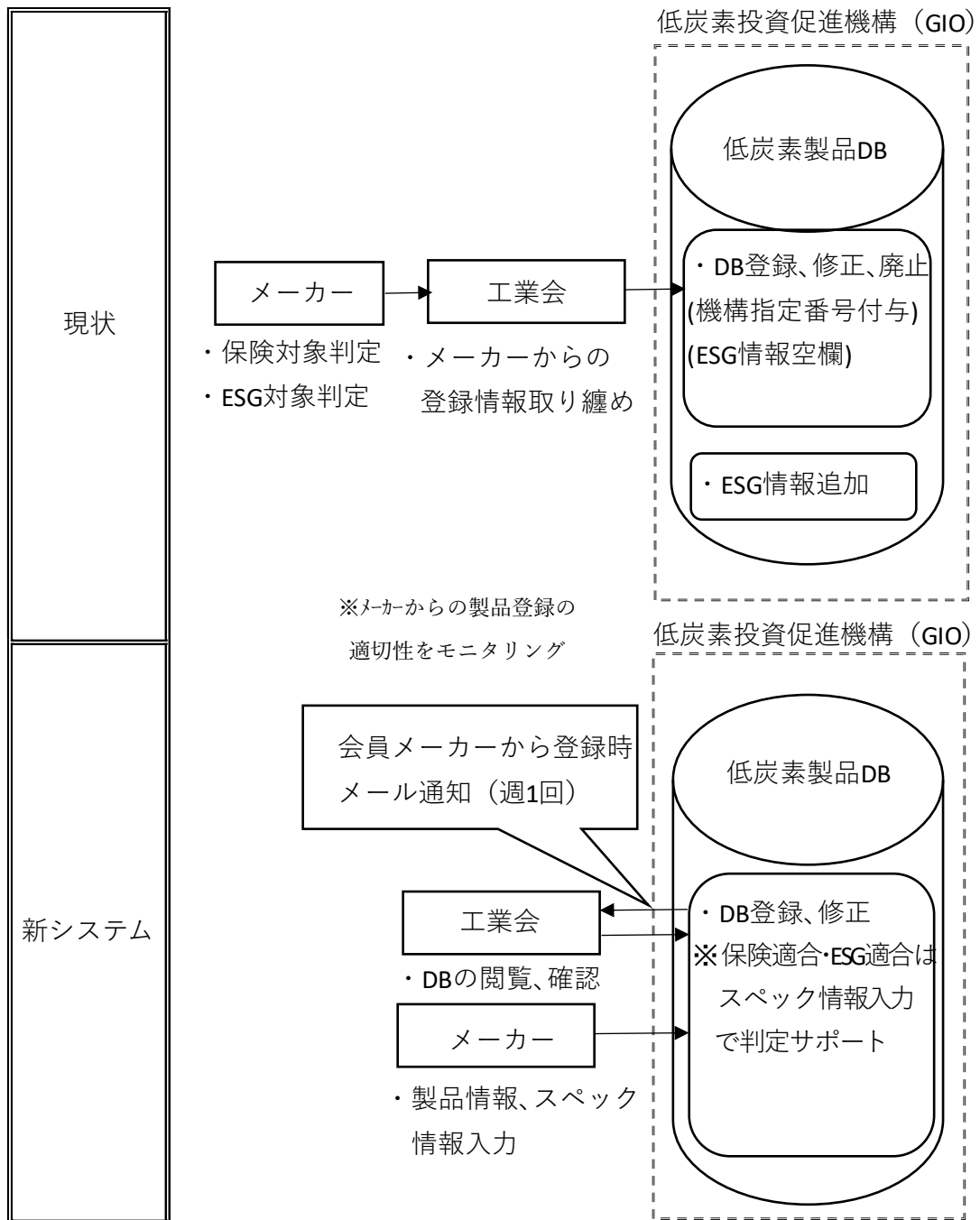
### 2. 低炭素製品データベースの内容

- ・低炭素製品データベースでは、以下の通り低炭素製品にかかる製品情報を管理します。登録した製品の適合については、リース信用保険、ESG リースそれぞれの適合基準にかかる製品仕様情報(以下、スペック情報)を入力することにより判定します。

メーカー側で入力する情報	利用者側に表示する情報
—	機構指定番号 (メーカー名、型式、製品名で自動採番)
—	工業会(ログイン情報で判定)
—	設備分類(入力シートで判定)
—	製品分類条項(入力シートで判定)
—	製品分類名(入力シートで判定)
—	メーカー名(ログイン情報で判定)
型式番号	同左
製品名	同左
参照 URL	同左
摘要(条件付保険適用の場合の条件)	同左
ESG リース基準に関する注意点	同左
リース信用保険、ESG リースの判定に係るスペック情報	リース信用保険適合情報
	ESG リース適合情報
—	HP 掲載日
—	リース信用保険有効日
—	リース信用保険廃止日
—	ESG リース有効日
—	ESG リース廃止日

### 3. 製品データベースの登録方法

- ・対象製品のメーカーは、GIO が構築する低炭素製品データベースに直接アクセスして登録してください。
- ・登録フロー（※参考までにシステム更新前の流れも記載）



## Ⅲ. 製品登録関係者の役割

### 1. 工業会の役割

#### (1) 会員メーカーの情報管理

- ・会員メーカーの登録、変更および廃止の連絡  
工業会は、下記に該当する場合、GIO に連絡してください。
  - ① 会員メーカーが新たに低炭素製品の製造販売を始めるとき
  - ② 既に低炭素製品を登録しているメーカーが新たに会員になったとき
  - ③ 低炭素製品登録済の会員メーカーに、商号変更、合併または事業譲渡ほかの変更事由が生じたとき
  - ④ 製品登録済の会員メーカーが、工業会を退会するとき
- ・会員メーカーの担当者初期登録の連絡  
上記①および②の場合は、工業会は、メーカーの製品登録担当者に関する情報を、様式2でGIO に連絡してください。

#### (2) 登録内容のモニタリング

- ・会員メーカーの新規登録があれば毎週水曜日に工業会にメールで連絡されますので、工業会は、会員メーカーから製品登録内容の適切性について、適時適切にモニタリングを行ってください。メール連絡には以下の設定が必要です。工業会のログイン画面から、①左側の機能一覧より「確認・更新」をクリックした下記画面にて、②の「製品登録情報通知」が「メール送信あり」であることを確認してください。異なる場合は、③編集をクリックして「メール送信あり」に設定ください





### (3) 工業会担当者情報のメンテナンス

---

- ・製品担当者を変更した場合、システムに変更後の内容を登録してください。

## 2. メーカーの役割

---

### (1) 製品情報の登録

---

- ・対象製品の新規登録

### (2) 製品情報のメンテナンス

---

- ・対象製品の登録情報の変更または廃止（製品情報の棚卸を含む）

なお、登録情報の変更・廃止については、新規登録時と手続きの流れが異なります。

V. 4. 製品情報の変更をご覧ください。

### (3) 担当者情報のメンテナンス

---

- ・製品登録担当者を変更した場合、システムに変更後の内容を登録してください。

## IV. 低炭素製品の登録・変更

### 1. 製品情報の登録

#### (1) アップロードファイル (Excel) への入力方法

- ・まず登録するファイル (アップロードファイル) を作成してください。代表的な記入例は 10 ページに掲載のアップロードファイルの入力例、告示品目ごとの詳細は「低炭素製品データベース製品登録マニュアル別冊」を参照ください。
- ・アップロードファイルは、Excel のブック形式で、製品分類 (告示の条項) 毎に、シートを用意してください。
- ・登録手順は以下の通りです。
  - ① 登録: メーカーが対象製品の告示に係るスペック情報をアップロードファイルに入力、製品登録システムにアップロードすると、製品登録システムは、リース信用保険の対象、ESG リースの対象を判定し、結果を格納します。
    - ▣ V.3(1)製品登録の操作
  - ② 確認: システム判定結果が、意図した結果となっているか、目視で確認してください。システムの判定は、登録をサポートする位置づけです。
    - ▣ V.3(2)登録内容の確認
  - ③ 修正: 確認の結果、誤りがある場合、入力したスペック情報を修正して再度アップロードしてください。なお、登録から一定期間 (休日等を含め 10 日間) を経過すると修正できませんのでご注意ください。
    - ▣ V.4 製品情報の変更
  - ④ 公開: 登録日から 10 日を経過した製品情報は、一般に公開されます。

#### (2) 入力項目

- ①製品名
  - ・入力必須項目
- ②型式番号
  - ・入力必須項目
  - ・製品型式番号を入力 (型式番号の末尾まですべて入力のこと)
  - ・シリーズ名で、製品展開している場合で、リース信用保険、ESG リース適合要件がシリーズ内で同一の場合、シリーズ名での製品登録は可能です。
  - ・リース信用保険、ESG リース適合要件がシリーズ内で同一でない場合にも記載してください。
- ③参照 URL

- ・入力必須項目
- ・参照 URL のホームページがない場合は「—」と記載してください。
- ・メーカーの HP やその製品紹介頁等の URL を入力する欄です。

#### ④スペック情報

- ・低炭素製品の告示に定める要件には、大別して以下の3種類があります。
  - 1:「～を有する」などの要件を定めたもの。  
(例) 油圧ユニットを有するものうちインバータ方式のもの
  - 2: 効率等の基準値を定めたもの。  
(例) 定格消費電熱効率が 1.21 以上のもの
  - 3: 1 と 2 の両者を定めたもの (and 条件)。
- ・今回、製品登録の際にスペック情報を入力いただきますが、上記④で、効率等の基準値そのものを入力いただくことは、メーカーの負担が非常に大きいことに鑑み、原則として基準達成率(省エネ法トップランナー制度等で表示義務のある値)を入力項目とします。
- ・但し、原則、100 を乗じた値の入力ではなく、100 を乗じる前の値としています。基準を満たす場合には、1.00 以上の数値を入力することにより、対象製品と判定します。告示を省エネ法以外で設定している場合でも、この基準達成率を入力項目としています。

(参考) JIS による省エネ基準達成率

省エネ基準達成率は JIS による次の 2 式で算出します。

(1) 標準的な達成率 (ただし下記 (2) の告示分類を除く)

$$\text{省エネ基準達成率} = E \div EM \times 100\%$$

(2) 高効率変圧器、高効率テレビジョン受信機、高効率業務用冷凍冷蔵庫、高効率ショーケース、高効率家庭用ガス調理機器(グリル部・オーブン部)の達成率

$$\text{省エネ基準達成率} = EM \div E \times 100\%$$

※EM：省エネ法で定める基準エネルギー消費効率

※E：当該製品のエネルギー消費効率

省エネ法トップランナー制度の省エネ基準達成率の表示例



(3) 摘要欄、ESG リース促進事業の基準に関する注意点の入力

①摘要欄の入力 (リース信用保険)

- ・同一型番の製品であっても、オプション仕様などにより、リース信用保険の対象となる製品とならない製品が混在するものについては、対象となる製品、対象とならない製品いずれかの条件を摘要欄 (リース信用保険の対象) に記載して下さい。この摘要欄に文字を入力すると、データベース上のリース信用保険対象欄が「△」の表記となります。

(記載例：○○標準仕様は該当。但しオプションで油圧装置付きになる場合は非該当)

②ESG リース促進事業の基準に関する注意点の入力

- ・当該型番の製品であっても、ESG リースの補助対象となる製品とならない製品が混在するものについては、対象となる製品、対象とならない製品いずれかの条件を ESG リース促進事業の基準に関する注意点欄に記載して下さい。この欄に文字を入力すると、ESG リース対象欄が「△」の表記となります。

(記載例：油圧チャック仕様時は対象外)

- ・なお、リース信用保険の基準と ESG リースの基準が同一で、リース信用保険の基準の摘要欄に記載した条件が、ESG リースの基準にも当てはまる場合には、ESG リース促進事業の基準に関する注意点に、「摘要欄の内容と同じ」と記載して下さい。

※アップロードファイルの入力例（太陽光発電設備の場合）

このシートは入力箇所以外は変更追記を行わないでください。

緑色の箇所は基準達成率等の数値、青色の箇所は要件の適合状況の入力箇所です。

告示対象条項：1項1号  
告示品名：太陽光発電設備

00001 : 該当する要件の基準値を入力してください。  
1 : 該当する要件に"1"を入力してください。

変更/廃止 事由	機構指定番号	製品名	型式番号	参照URL	摘要	ESGリース促進事業の基準に関する注意点について	シリコン単結晶系モジュールのセル実効変換効率	シリコン多結晶系モジュールのセル実効変換効率	シリコン薄膜系モジュールのセル実効変換効率	化合物系モジュールのセル実効変換効率
登録：販売開始等に伴うデータの登録		シリコン単結晶適合-1	solar cell-1-y				17.3			
登録：販売開始等に伴うデータの登録		シリコン多結晶適合-3	solar cell-3-y					16.1		
登録：販売開始等に伴うデータの登録		シリコン薄膜適合-5	solar cell-5-y						9.2	
登録：販売開始等に伴うデータの登録		化合物非適合-8	solar cell-8-n							11.1

自動採番される。  
※入力不要

製品情報を入力

該当する欄にスペック情報を入力

以下をプルダウンで選択

- ・修正：基準適合状況等誤登録のため
- ・修正：製品名、表示型式の修正・変更、変更、シリーズ細分化等のため
- ・登録：販売開始等に伴うデータの登録

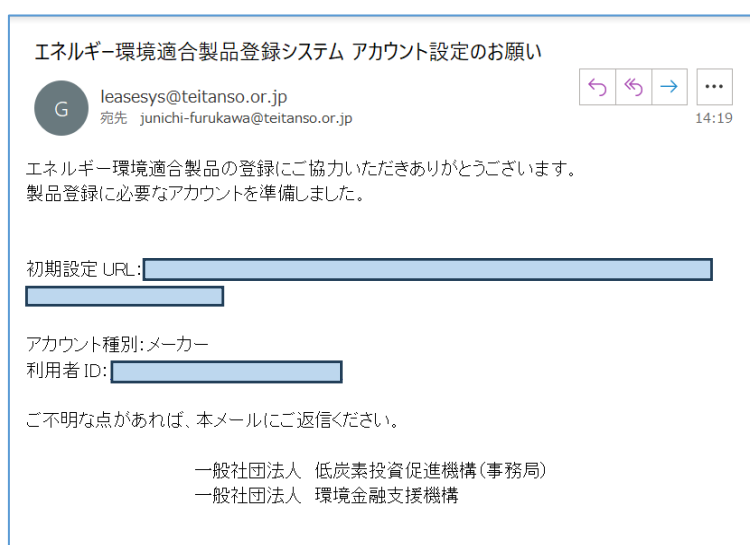
摘要欄はリース信用保険、ESGリース～欄はESGリース促進補助金の適合に付帯条件（付属品の有無や設置条件など）がある場合にその内容を記載する。

## V. 低炭素製品データベースの操作手順

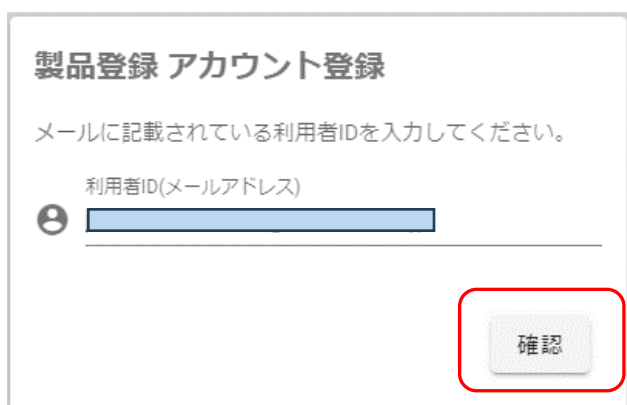
### 1. パスワードの初期設定（初回のみ）

各メーカーの登録ご担当者については、あらかじめ工業会経由で確認しています。  
アカウントについては GIO で一括登録いたしますが、利用開始にあたっては、パスワードの初期設定（仮パスワードを変更）いただく必要があります。

登録ご担当者のメールアドレスに、以下の「エネルギー環境適合製品登録システム アカウント設定のお願い」のメールが届きます。（メール例）




URLを押下すると以下の画面に遷移します。（画面例）利用者IDを入力し、確認してください。



以下の画面に遷移します。

**製品登録 アカウント登録 認証**

メールアドレス宛(利用者ID)にワンタイムパスワードを送信しました。

 **ワンタイムパスワード**

\_\_\_\_\_

**確認**

ワンタイムパスワードが送信されます。(メールの送信例)

低炭素設備リース信用保険システムからのお知らせです。

お客様のワンタイムパスワードは以下の通りです。

●●●●●●

有効期限は 15分 です。

身に覚えのない場合にはこのメールは無視してください。

本メールは配信専用です。ご返信なさらぬようご注意ください。

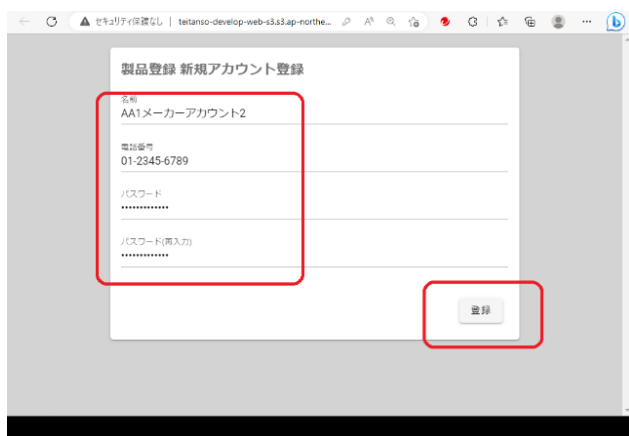
送信されたワンタイムパスワードを上記「二段階認証」画面に入力してください。

登録ご担当者は、メールのリンク先を開いて表示された以下の画面から、初期設定をお願いします。

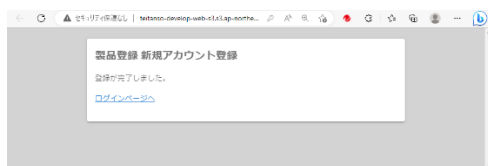


パスワードは、8文字以上で、英字・数字・記号のすべてを含む必要があります。入力したら、「登録」をクリックします。





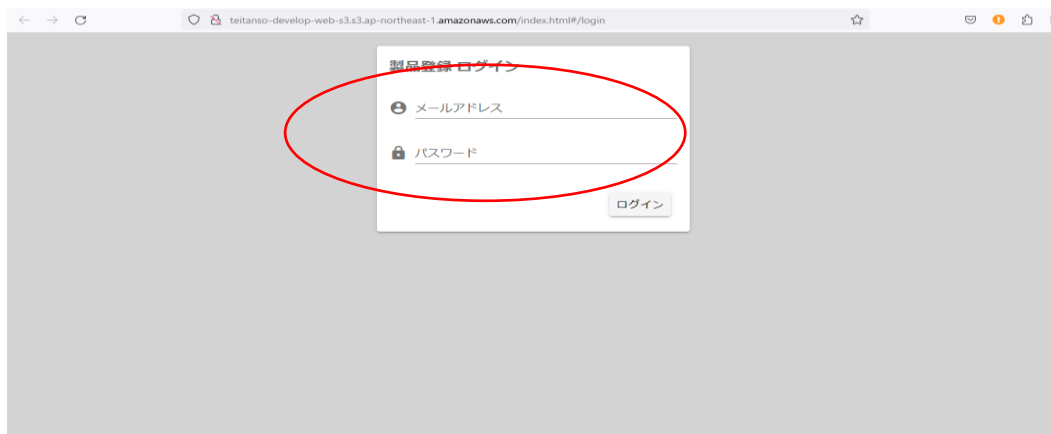
以下の画面が表示され登録が完了です。



## 2. ログインの手順 2023.10月よりワンタイムパスワードを送信します

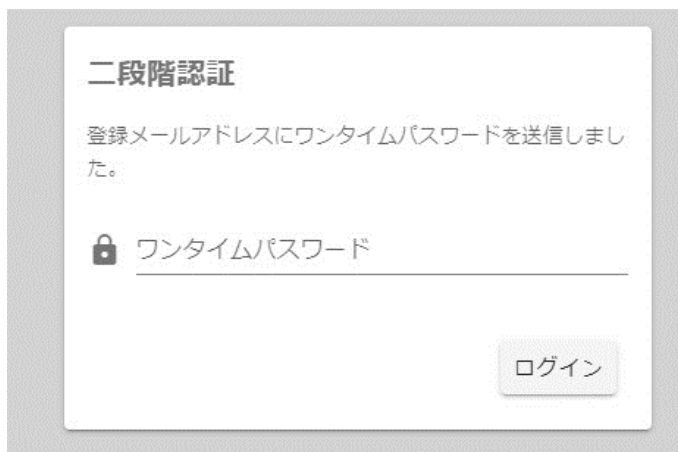
- ・以下 URL でログイン画面を開いてください

<https://www.teitansoseihin.org/#/login>



- ・登録ご担当者のメールアドレスと、パスワードの初期設定の変更後パスワードを入力してください。

入力後次の画面が表示されます。



ワンタイムパスワードが送信されます。(メールの送信例)

低炭素設備リース信用保険システムからのお知らせです。

お客様のワンタイムパスワードは以下の通りです。

●●●●●●

有効期限は 15 分 です。

身に覚えのない場合にはこのメールは無視してください。

本メールは配信専用です。ご返信なさらぬようご注意ください。

送信されたワンタイムパスワードを上記「二段階認証」画面に入力してください。

・以下の画面が表示されます。

### 3. 製品情報の登録

※入力したアップロードファイルをご用意ください。

#### (1) 製品登録の操作

・「製品」をクリック

製品登録

個別メーカー/テストメーカー 個別メーカーアカウント

機能一覧

- 製品
- メーカー
- アカウント

製品検索

メーカー名  
※完全一致

設備分類 製品分類

型式番号  
※部分一致

機構指定番号  
※完全一致  
基準日  
2023-05-16

出力 リセット 検索

保険対象開始日	機構指定番号	メーカー	型式番号	設備分類	製品分類	信用保険対象	ESGリス対象	摘要
No data available								

Rows per page: 10

・「登録・更新」をクリック

製品登録

個別メーカー/テストメーカー 個別メーカーアカウント

機能一覧

- 製品
- 検索
- 登録・更新
- メーカー
- アカウント

製品検索

メーカー名  
※完全一致

設備分類 製品分類

型式番号  
※部分一致

機構指定番号  
※完全一致  
基準日  
2023-05-16

出力 リセット 検索

保険対象開始日	機構指定番号	メーカー	型式番号	設備分類	製品分類	信用保険対象	ESGリス対象	摘要
No data available								

Rows per page: 10

- ・「ファイルを選択」をクリックし、アップロードするファイルを選んでください。
- ・アップロードファイルは、テンプレートをクリックしてダウンロードされるエクセルファイル（ファイル名「product.xlsx」）

製品登録更新

ファイルを選択      アップロード      **ダウンロードテンプレート**

登録ステータス

ファイル名	ステータス	詳細	工業会	メーカー	登録者	受付日時
product 2-37-高効率ガスエンジンヒートポンプ-保険対象と表示されない分-2.xlsx	登録完了		個別メーカー	テストメーカー	個別メーカーアカウント4	2023-05-15 09:47:55
product 2-9&10&11-プレス機械-3.xlsx	登録完了		個別メーカー	テストメーカー	個別メーカーアカウント4	2023-05-15 09:42:50

- ・アップロードするファイルが表示されたら、「アップロード」をクリックしてください。

製品登録更新

ファイルを選択      **アップロード**      テンプレート

登録ステータス

ファイル名	ステータス	詳細	工業会	メーカー	登録者	受付日時
product 2-37-高効率ガスエンジンヒートポンプ-保険対象と表示されない分-2.xlsx	登録完了		個別メーカー	テストメーカー	個別メーカーアカウント4	2023-05-15 09:47:55
product 2-9&10&11-プレス機械-3.xlsx	登録完了		個別メーカー	テストメーカー	個別メーカーアカウント4	2023-05-15 09:42:50

- ・アップロードした後、最初はステータスが「受付済」となり、暫く（5分位）経ってから画面の再読み込み（F5 キー）をすると、ステータスが「登録完了」となり、登録終了となります。

製品登録更新

ファイルを選択  
product 1...太陽光発電.xlsx

アップロード テンプレート

登録ステータス

製品名	ステータス	詳細	工業会	メーカー	登録者	受付日時
product 2-37-高効率ガスエンジンヒートポンプ保険対象と表示されない分-2.xlsx	登録完了		個別メーカー	テストメーカー	個別メーカーアカウント4	2023-05-15 09:47:55
product 2-9&10&11-プレス機械3.xlsx	登録完了		個別メーカー	テストメーカー	個別メーカーアカウント4	2023-05-15 09:42:50

- ・ステータスがエラーの場合は、エラーの発生していないデータも取り込まれません。修正の上で、アップロードした複数件の製品情報全体を再度アップロードしてください。

## (2) 登録内容の確認

- 登録内容を確認するため、「検索」をクリックしてください。

製品登録更新

ファイルを選択  
product 1-...太陽光発電.xlsx

アップロード テンプレート

登録ステータス

ファイル名	ステータス	詳細	工業会	メーカー	登録者	受付日時
product 2-37-高効率ガスエンジンヒートポンプ-保険対象と表示されない分-2.xlsx	登録完了		個別メーカー	テストメーカー	個別メーカーアカウント4	2023-05-15 09:47:55
product 2-9&10&11-プレス機械-3.xlsx	登録完了		個別メーカー	テストメーカー	個別メーカーアカウント4	2023-05-15 09:42:50

- 「検索」をクリックして、登録結果を表示させ、内容を確認します。

製品検索

メーカー名  
※完全一致

設備分類 製品分類

型式番号  
※部分一致

機構指定番号  
※完全一致  
基準日  
2023-05-16

リセット 検索

保険対象開始日	機構指定番号	メーカー	型式番号	設備分類	製品分類	信用保険対象	ESGリスks対象	摘要
No data available								

Rows per page: 10

※本システムへのアクセスが2023年9月30日以前の場合

- ・登録いただいた製品情報は、2023年10月1日に施行される改正告示に適合するものです。検索結果は特定の基準日付で有効な告示基準に適合した製品を表示しますので、検索実施日が2023年9月30日以前の場合は、初期値として検索実施日がセットされている画面上の基準日を変更する必要があります。

The screenshot shows the '製品検索' (Product Search) page. The '基準日' (Reference Date) field is highlighted with a red circle and contains the value '2023-05-16'. Other search criteria include 'メーカー名' (Manufacturer Name), '設備分類' (Equipment Classification), '型式番号' (Model Number), and '機構指定番号' (Structure Designation Number). The search results table is currently empty, displaying 'No data available'.

- ・基準日をクリックするとカレンダーが表示されます。2023年10月1日以降の日付を指定し、「検索」をクリックすると、今回入力した製品の登録内容を確認することができます。
- ・日付を選択しないで表示されるのは、システムにログインした当日の適用結果です。

This screenshot shows the same product search interface as above, but with a calendar overlay for the month of May 2023. The date '10' (May 10) is circled in red, indicating it has been selected. The '検索' (Search) button is also circled in red. The search results table remains empty with 'No data available'.

### (3) 製品登録情報の出力

- ・出力をクリックすると、ログインしているメーカーの、登録済全製品の情報が出力されます。出力ファイル名は、「productlist\_\*\*\*\*\*」。\*\*\*\*\*には日付他が出力されます。
- ・出力内容は、アップロードファイルと同一項目です。

The screenshot shows a web application interface for product registration. At the top, there is a green header with the text '製品登録' (Product Registration) and user information. On the left, a sidebar contains navigation options: '機能一覧' (Function List), '製品' (Product), '検索' (Search), '登録・更新' (Registration/Update), 'メーカー' (Manufacturer), and 'アカウント' (Account). The main area is titled '製品検索' (Product Search) and contains several search filters: 'メーカー名' (Manufacturer Name) with a dropdown arrow and a note '※完全一致' (※Exact match); '設備分類' (Equipment Classification) with a dropdown arrow and a note '※部分一致' (※Partial match); '型式番号' (Model Number) with a dropdown arrow and a note '※完全一致' (※Exact match); and '機構指定番号' (Structure Designation Number) with a dropdown arrow and a note '※完全一致' (※Exact match). Below these filters, there are three buttons: '出力' (Output), 'リセット' (Reset), and '検索' (Search). The '出力' button is circled in red. Below the buttons is a table with columns: '保険対象開始日' (Insurance Start Date), '機構指定番号' (Structure Designation Number), 'メーカー' (Manufacturer), '型式番号' (Model Number), '設備分類' (Equipment Classification), '製品分類' (Product Classification), '信用保険対象' (Credit Insurance Target), 'ESGリース対象' (ESG Lease Target), and '摘要' (Summary). The table currently displays 'No data available'. At the bottom right of the table, there is a 'Rows per page' dropdown set to '10' and navigation arrows.



## 4. 製品情報の変更

---

### (1) 製品情報の変更権限

---

一般に公開された製品情報に基づき、利用者がリースを契約し、信用保険や補助金が執行されますので、公開された製品情報は訂正できません。製品登録システムは、登録した情報の確認期間として、製品情報をアップロードした日から起算して10日間を設定しています。正しく登録できているか期間内に登録製品情報の確認をおねがいます。

### (2) 製品情報の変更方法

---

①メーカーが、アップロードファイル「product.xlsx」を入力。

- 登録済データをダウンロードし、変更対象製品を残し、それ以外の行を削除する。変更したい箇所を上書き入力ください。なお、機構指定番号は変更できません。
- アップロードファイルのA列「変更/廃止 事由」で、以下のいずれかを選択。

変更/廃止 事由	
修正	：基準適合状況等誤登録のため
修正	：製品名、表示型式の修正・変更、シリーズ細分化等のため

※基準適合状況等誤登録のため：基準達成率の誤入力など。

②アップロード方法は、P15「V.3 製品情報の登録」と同一の手順で行ってください。

## 5. 製品情報の削除

---

- ・製造販売の終了したものであっても、その情報に基づき長期にわたり有効に継続されているリースの保険契約や補助金執行の証跡ですので、製品情報の削除はできません。

## 6. 製品情報の棚卸

---

### (1) 基本的な方針

---

- ・従来実施してきた年に1度の一斉棚卸は、実施いたしませんので、対象製品メーカーは、年1回をめぐりに、データベースに登録されている製品情報を確認（棚卸作業）してください。
- ・長期間にわたり棚卸が行われていない製品については、開示を停止することがあります。

### (2) 棚卸作業内容

---

- ・棚卸作業で実施していただく項目と対応方法は、以下の通りです。
  - ①未登録の新規製品情報の登録
  - ②データベースに既に登録済の製品情報の確認
- ・上記①の該当製品があった場合：
  - 低炭素製品データベースにログインし、通常の製品登録作業により、製品登録を行ってください。
- ・上記②の確認作業において、以下のケースが判明した場合には、速やかにGIOに連絡してください。
  - データベースに掲載した製品が基準を満たしていないことが判明した場合。
  - 製品仕様の変更などにより、告示該当の判定結果が変わる場合
  - 同一型番の製品であっても、低炭素設備となる場合とならない場合がある製品について、データベースの摘要欄に記載漏れや誤った記載があることが判明した場合。
- ・上記②の確認作業において、特に問題がなかった場合には、連絡する必要はありません。
- ・新システム上、棚卸を実施したことの入力欄はありません。

## 7. パスワードの変更、忘れたパスワードの再発行

### (1) パスワード変更

- ・パスワードの変更はオンラインでできます。
- ・初期画面右上をプルダウンして「アカウント詳細」をクリックします。



- ・表示されたアカウント情報画面から、右上の「編集」をクリックします



編集画面にて

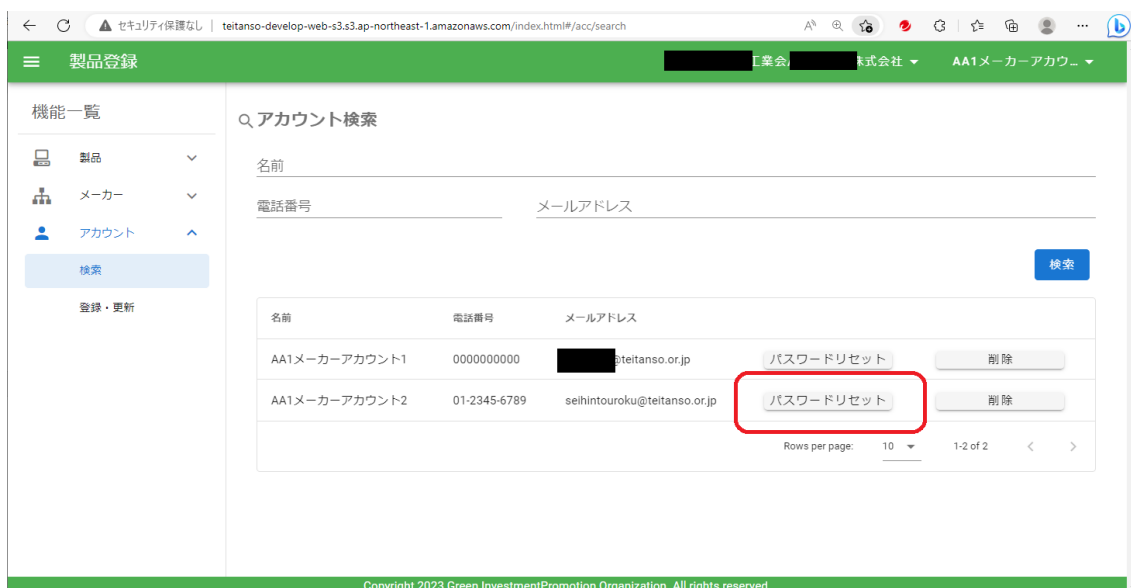
- ① 「パスワードを変更」をチェックし、変更欄を表示させます。
- ②現在のパスワード、新しいパスワード（2回）を入力してください。
- ③「更新」をクリックしてください。

## (2) パスワード再発行

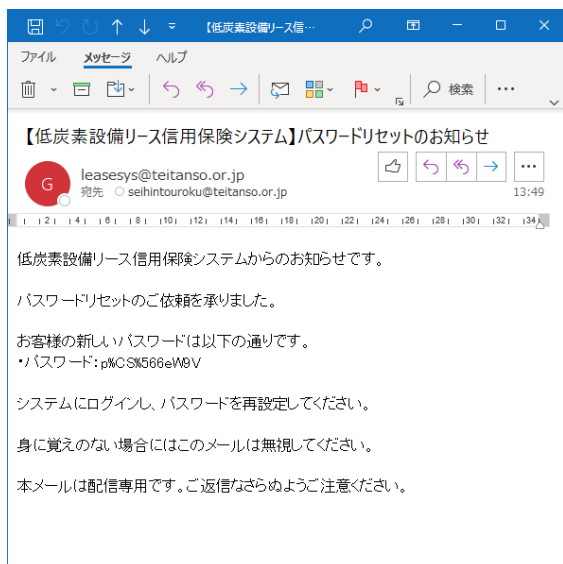
・パスワードをお忘れになった場合でも、メーカーに登録ご担当者が複数名いる場合は相互に初期化できます。

- ①初期画面から「アカウント」の「検索」をクリックし、
- ②「検索」をクリックします。

下記の通り自社のアカウント一覧が表示されますので、初期化したいユーザーの「パスワードリセット」をクリックします。



リセットされたアカウント（メールアドレス）に、以下の「【低炭素設備リース信用保険システム】パスワードリセットのお知らせ」が届きます



送付された仮パスワードでログインし、初期画面右上の「アカウント詳細」をクリックします。



表示された「アカウント情報」から右上の「編集」をクリックします。



編集画面にて

- ①「パスワードを変更」をチェックし、変更欄を表示させます。
- ②現在のパスワード、新しいパスワード（2回）を入力してください。
- ③「更新」をクリックしてください。



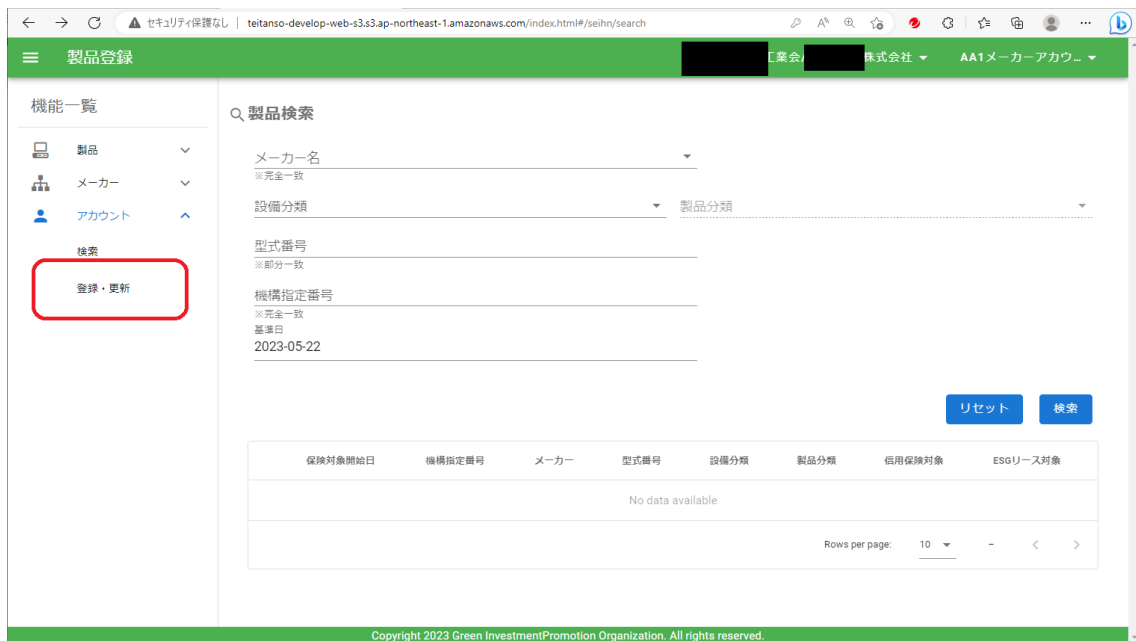
ご担当者様がおひとりの場合は様式1でGIOにご連絡ください。

## 8. 登録担当者ユーザーアカウントの追加と削除

登録いただいているユーザーアカウントから、他のユーザーアカウントの追加や削除をすることができます。

### (1) ユーザーアカウントの追加

初期画面から「登録・更新」をクリックします。



アカウント登録更新画面から、右上の「テンプレート」をクリックします。



「account.xlsx」というファイルがダウンロードされます。Windows の場合はダウンロードフォルダに格納されますので、開きます。以下3項目を入力して適当なフォルダに保存してください。

- ①工業会コード：別表2にて確認ください。
- ②メーカーコード：初期画面から「メーカー」→「確認・更新」で「メーカー情報」を開いて確認ください。
- ③メールアドレス：新たにアカウントを発行する方のメールアドレスを入力ください。

<記載例>

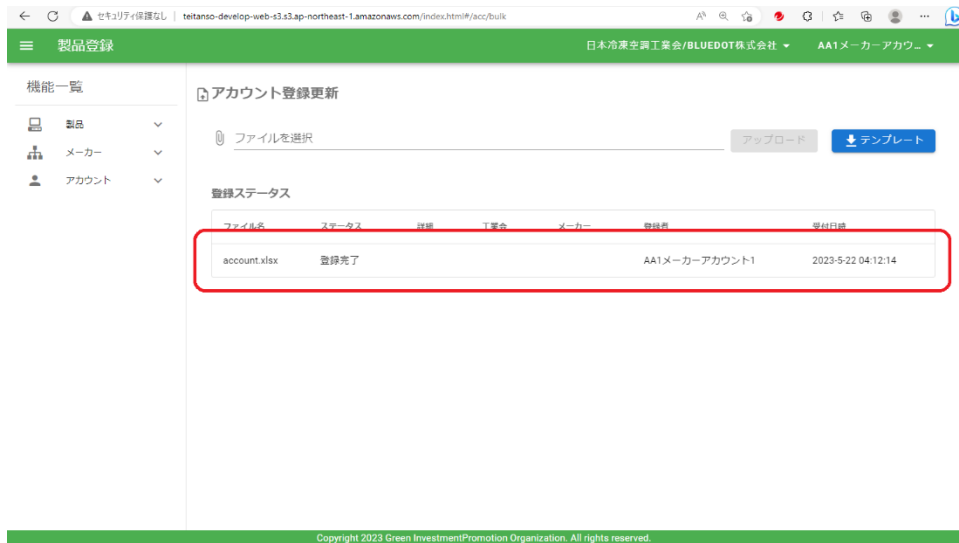
工業会コード	メーカーコード	メールアドレス
A1	AA1	seihintouroku@teitanso.or.jp



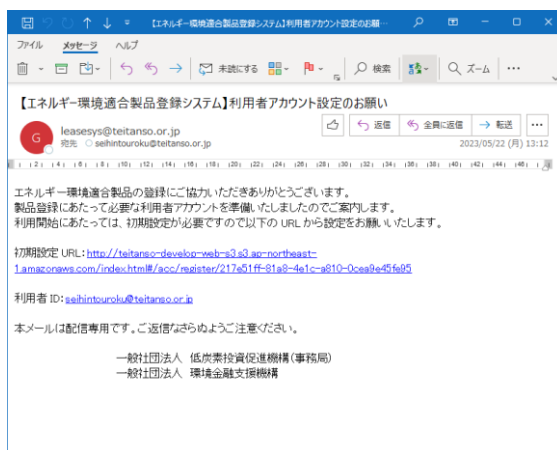
アカウント登録更新画面の、「ファイルを選択」のクリップマークをクリックし、記入した「account.xlsx」をアップロードします。



正常に登録されると以下のメッセージが表示されます。



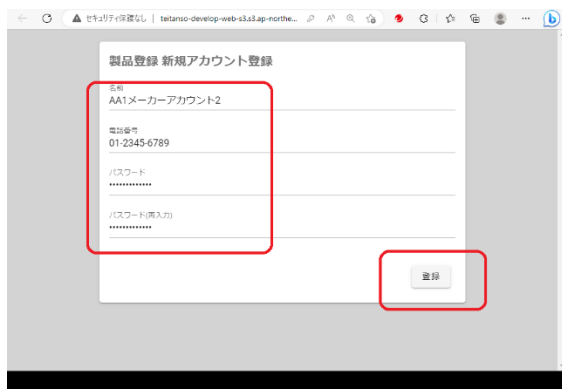
新規に登録された方のメールアドレスに、以下の「【エネルギー環境適合製品登録システム】利用者アカウント設定のお願い」のメールが届きます。



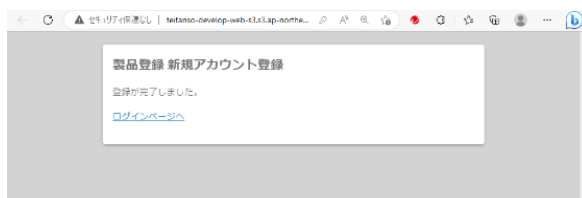
新規設定の方は、メールのリンク先を開いて表示された以下の画面から、初期設定をお願いします。



パスワードは、8文字以上で、英字・数字・記号のすべてを含む必要があります。入力したら、「登録」をクリックします。



以下の画面が表示され登録が完了です。



## (2) ユーザーアカウント情報の変更

---

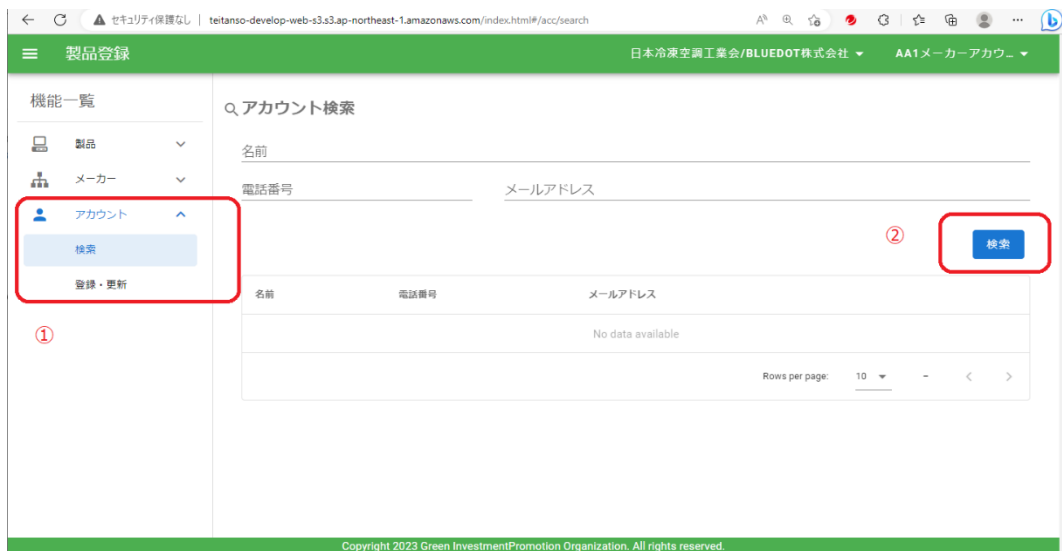
ユーザーアカウントの属性情報（氏名、電話番号）は、アカウント情報画面から「編集」をクリックして編集できます。パスワードの変更と同じ手順です。

## (3) ユーザーアカウントの削除

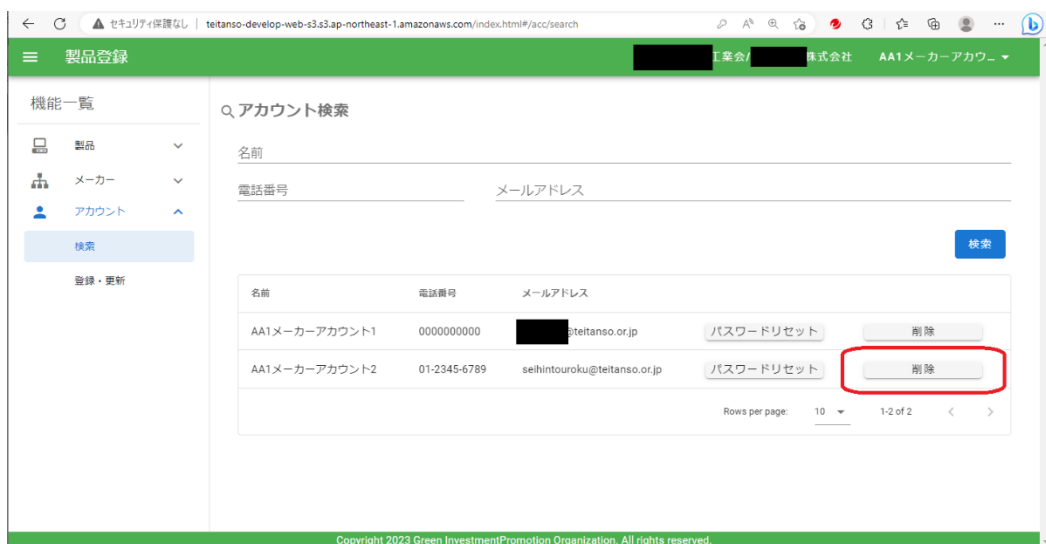
---

ご担当者の転勤や退職やメールアドレス変更で不要になったアカウントを削除できます。

- ①初期画面から「アカウント」の「検索」をクリックし、
- ②「検索」をクリックします。



アカウントの一覧が表示されますので、削除したいアカウントの右端の「削除」をクリックします。





アカウントが1件のみの状態で誤って削除すると、自分自身では復元ができませんのでご注意ください。

- 当マニュアルについてご不明な点がございましたら  
下記お問い合わせ窓口までメールにてご連絡ください。

一般社団法人低炭素投資促進機構

保険業務推進部 製品登録担当

 [seihintouroku@teitanso.or.jp](mailto:seihintouroku@teitanso.or.jp)

 03-6264-8015

別表1. 低炭素製品データベースのリース信用保険対象設備（2023年10月1日施行告示）

告示項目	製品分類（=告示品名）	リース信用 保険対象	ESG リース 補助金対象
1項 一号	太陽光発電設備	○	
1項 二号	風力発電装置	○	
1項 四号	水力発電設備	○	
1項 五号	地熱発電設備	○	
1項 六号	太陽熱利用装置	○	
1項 七号	雪氷熱利用装置	○	
1項 八号	地中熱利用設備	○	
1項 九号	バイオマス利用装置	○	
2項 一号	高効率蒸気ボイラ	○	○
2項 二号	高効率温水ボイラ	○	○
2項 三号	熱電併給型動力発生装置	○	○
2項 四号	高効率電動機	○	○
2項 五号	高効率変圧器	○	○
2項 六号	高効率切削加工機	○	○
2項 七号	高効率研削盤	○	○
2項 八号	高効率特殊加工機	○	○
2項 九号	高効率液圧プレス	○	○
2項 十号	サーボ駆動式機械プレス	○	○
2項 十一号	高効率鍛造機	○	○
2項 十二号	低燃費型建設機械	○	○
2項 十三号	高効率業務用厨房機器	○	○
2項 十四号	高効率燃焼式工業炉	○	○
2項 十五号	高効率電気式工業炉	○	○
2項 十六号	断熱強化型工業炉	○	○
2項 十七号	原材料予熱型工業炉	○	○
2項 十八号	高性能工業炉廃熱回収式燃焼装置	○	○
2項 十九号	高効率生型造型機	○	○
2項 二十号	高効率砂処理機械	○	○
2項 二十一号	高効率中子除去装置	○	○
2項 二十二号	省エネルギー型ダイカストマシン	○	○
2項 二十三号	高効率溶解設備	○	○

告示項目	製品分類 (= 告示品名)	リース信用 保険対象	ESG リース 補助金対象
2項 二十九号	高効率保冷装置搭載貨物自動車	○	
2項 三十一号	高効率吸収式冷凍機	○	○
2項 三十二号	高効率吸収式冷温水機	○	○
2項 三十三号	廃熱投入型吸収式冷凍機	○	
2項 三十四号	廃熱投入型吸収式冷温水機	○	○
2項 三十五号	高効率ターボ冷凍機	○	
2項 三十六号	高効率ヒートポンプ熱源機	○	○
2項 三十七号	高効率ガスエンジンヒートポンプ	○	○
2項 三十八号	高効率業務用エアコンディショナー	○	○
2項 三十九号	高効率家庭用エアコンディショナー	○	
2項 四十号	蓄熱式空気調和装置	○	○
2項 四十一号	氷蓄熱式空気調和機	○	○
2項 四十二号	冷媒用コンデンシングユニット	○	○
2項 四十三号	高効率業務用冷凍冷蔵庫	○	○
2項 四十四号	高効率ショーケース	○	○
2項 四十五号	高効率ヒートポンプ式給湯機	○	
2項 四十六号	高効率業務用ガス給湯器	○	○
2項 四十七号	省エネルギー型自動販売機	○	
2項 五十号	高効率テレビジョン受信機	○	
2項 五十一号	高効率照明器具 (2023年9月30日まで)	○	
2項 五十二号	高効率家庭用ガス調理機器	○	
2項 五十三号	高効率家庭用ガス温水機器	○	
2項 五十四号	高効率家庭用石油温水機器	○	
2項 五十五号	高効率家庭用ヒートポンプ式給湯機	○	
2項 五十九号	高効率射出成形機 (2023年10月1日より)	○	○
3項 一号	燃料電池設備	○	○
3項 四号	発光ダイオード照明装置	○	
4項 五号	照明専用白色発光ダイオード	○	
5項 四号	電気自動車専用の急速充電設備	○	

別表2. 工業会コード一覧 (コード順)

工業会コード	工業会名
A1	日本冷凍空調工業会
A2	日本電機工業会
A3	日本自動販売システム機械工業会
A4	日本建設機械工業会
A5	日本工作機械工業会
B1	日本鑄造協会
B2	日本鍛圧機械工業会
B3	日本工業炉協会
B4	日本ダイカストマシン工業会
C4	CHAdemo 協議会
E1	日本照明工業会
E2	電子情報技術産業協会
J2	太陽光発電協会
J3	日本小形風力発電協会
J4	日本風力発電協会
J6	ソーラーシステム振興協会
J7	地中熱利用促進協会
K1	日本ガス石油機器工業会
L1	日本厨房工業会
L2	日本産業機械工業会
L4	日本エレクトロヒートセンター
L5	コージェネレーション・エネルギー高度利用センター
L8	日本暖房機器工業会
Z1	工業会に属さないメーカー

(2023年5月現在)



様式 1

パスワード再発行申請

以下書式をコピーして、メールにて GIO にご連絡ください。

メール宛先：[seihintouroku@teitanso.or.jp](mailto:seihintouroku@teitanso.or.jp)

メール表題：【製品登録アカウントパスワード再発行申請】 X X X X 株式会社

メール本文：

再発行対象アカウント：[xxxxxxx@xxxx.xx.xx](mailto:xxxxxxx@xxxx.xx.xx)

メーカーご担当者連絡先

部署名：X X X X X X X X X X X X

氏名：X X X X

電話番号：xxx-xxx-xxxx

様式2

製品登録担当者アカウント発行申請

以下書式をコピーして、メールにて GIO にご連絡ください。

メール宛先：[seihintouroku@teitanso.or.jp](mailto:seihintouroku@teitanso.or.jp)

メール表題：【製品登録アカウント発行申請】 X X X X 株式会社

メール本文：

製品登録担当者アカウントを発行願います

部署名：X X X X X X X X X X X X

氏名：X X X X

電話番号：xxx-xxx-xxxx

メールアドレス：[xxxxxxx@xxxx.xx.xx](mailto:xxxxxxx@xxxx.xx.xx)

(複数名の場合は1行空けて繰り返し記載ください)